

第 5 回食品用器具及び容器包装の

規制に関する検討会について



厚生労働省は、「食品、添加物等の規格基準(昭和 34 年厚生省告示第 370 号)」の改正に向け、第 5 回食品用器具及び容器包装の規制に関する検討会を平成 29 年 1 月 17 日に開催しました。

前回から引き続いて、関係団体からの取り組み内容や要望のヒアリングと、第 4 回までの議論を踏まえた論点整理(厚生労働省)に対する討議を行いました。

今回の議論内容

(1) 企業、事業者団体からの現状報告と要望の確認(下記 5 団体)

合成樹脂工業会(第 4 回検討会の補足説明)

三井化学株式会社

可塑剤工業会

日本製缶協会

日本製紙連合会

(2) 検討会における主な意見及び検討の方向性

規制のあり方と目指すべき方向性の整理

今後の予定(第 6 回検討会 平成 29 年 2 月 8 日)

関係団体からのヒアリングと、今回の検討会での報告や討議の中で課題として上げられた、ポジティブリストを国の制度にするにあたっての、リスク評価のあり方や国としての基本的な考え方についての整理、制度導入時の課題と対応方法に関して討議を行う予定です。

当社は、器具容器包装及びおもちゃに関する食品添加物の規格基準に準じた検査に対応しております。ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

資料 平成 29 年 1 月 17 日付 厚生労働省

研究開発箇所 加藤吉紀

